

命と心を 育む社会を目指して

佐賀県議会議員

下田ひろし県政報告

発行

佐賀県議会議員 下田 寛

〒841-0026

佐賀県鳥栖市本鳥栖町 1479-1-103

TEL090-4994-8312 E-mail:hiroshi_shimoda_bmse13@yahoo.co.jp

vol.12

2022年4月

政策実現!!

令和4年度当初予算

佐賀県一般会計 総額 5710 億 5800 万円のうち、過去に提案し実現した政策です。

○宇宙関連事業の展開(6100万円) (令和2年11月、3年11月議会一般質問)

宇宙関連事業への社会実験や、高校生が実際に衛星を飛ばす事業などが予算化されました。佐賀県を九州の宇宙ビジネス実証フィールドにしたいと知事からの答弁もあり、未来を見据えた事業です。

○林業再生プロジェクト(8500万円) (令和3年11月議会一般質問)

サガノシギの誕生や、木材価格の高騰を見据えて、林業再生の機運を高めるべく、「さがの林業再生プロジェクト」が始まり、「林業アカデミーの開校」などの事業が予算化され、飛躍が期待されます。

○骨髄等移植支援事業(400万円) (平成31年6月議会文教厚生常任委員会)

鳥栖市議会議員時代から議会質問していた支援策。初めての県議会質問でも訴え、ようやく予算化。この事業と合わせて、医療用ウィッグや乳房補正具等の購入への支援も予算化されました。

○スクールソーシャルワーカー待遇改善事業(7100万円) 昨年より900万円増 (令和3年6月議会一般質問)

質問に当たって、県内全ての自治体の教育委員会にアンケート調査を行いました。スクールソーシャルワーカーは、全ての自治体で必要不可欠な存在です。配置時間増や人員2人増、また待遇面も改善されることとなりました。

活動報告写真

1月

1月3日(月) 新春歩こう会



今年も鳥栖北地区から朝日山に登り、新年をお祝いました。

1月23日(日)
関係するアート展

基山町のPICFAさんの企画。世界で活躍するアーティストの絵に刺激をいただきました。



2月

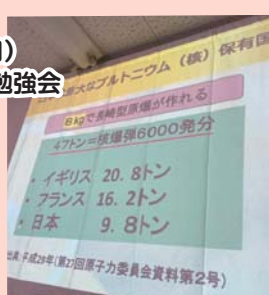
2月6日(日) 鳥栖市立図書館



館内には企画が満載。借りたい本が無くてお楽しみます。是非立ち寄られて下さい!

2月13日(日)
原子力発電の勉強会

エネルギー政策は、多様な意見を踏まえて検討していかなければなりません。



3月

3月16日(水) 東明館高校



「高校生が発案するウガンダ・カンボジアの現地プロジェクト計画発表会」に来賓として参加。注目されている「探求コース」の生徒による発表。生徒が当たり前のように「世界のために自分が何ができるか?」を地域の人達と議論して具体的な提案が行われていました。

5歳～11歳へのワクチン接種については慎重な判断ができる環境を整えるべき



3月から、5歳～11歳へのワクチン接種が開始されておりますが、接種については慎重に判断すべきと考えており、県に考え方を質問しました。

オミクロン株についての小児への発症予防効果・重症化予防効果に関するエビデンスは十分ではなく、現に2月9日 衆議院予算委員会にて厚生労働大臣から、「オミクロン株については、5歳から11歳の直接のデータは現時点で存在していない」と答弁がありました。

また、第69回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議 朝野座長が発言によると、「小児にとって

は、インフルエンザ脳症の発症がないため、インフルエンザの方が重症化率が高いと言える。」と示されました。

そして、累積コロナ死亡者数とワクチン接種後の死亡者数を調べてみると、10代以下については、コロナ感染による死亡者数よりも、ワクチン接種後の死亡者数が多いことがわかります。さらに、医者や歯科医師に対するアンケート調査では、小児のワクチン接種については、「接種しない・しばらく様子を見てから判断する」という項目が92.3%であったことなど、医療関係者においても接種に慎重な態度であることが示されており、小児のワクチン接種に関しては、たとえ国が推進していたとしても自己判断することが望ましいと考えることができます。

県に対しては、基礎疾患のある方や接種を希望する人に対しては、円滑に接種できる体制を整えなければなりません、接種対象者の保護者が、一度立ち止まって、しっかりと検討できる体制づくりを強く求めました。

また、身近な病院で治療薬をもらえる医療体制づくりも重要な課題です。

年代別ワクチン副反応疑い報告とコロナによる死亡者について

	累積コロナ死亡者 (令和2年2月13日～)	ワクチン接種後(令和3年2月17日～)	
		重篤な副反応	死亡
10代未満	0	0	0
10代	4	398	5
20代	29	721	26
30代	87	758	28
40代	303	929	47
50代	844	739	74
60代	1661	629	90
70代	4326	904	255
80代以上	10988	1370	593

出展 ※第76会厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 資料1-1-1と参考資料13より

5才～11才のお子様、もしくはお孫様にワクチン接種をしますか？

	全員 n=169	医師 n=86	歯科医師 n=83
する	9人 5.3%	5人 5.8%	4人 4.8%
しない	121人 71.6%	61人 70.9%	60人 72.3%
しばらく様子を見てから判断する	35人 20.7%	18人 20.9%	17人 20.5%
その他	4人 2.4%	2人 2.3%	2人 2.4%

「接種しない」、「しばらく様子を見てから判断する」とした方はその理由を選んでください (複数選択可)

	全員 n=156	医師 n=79	歯科医師 n=77
副反応が心配	94人 60.3%	53人 67.1%	41人 53.2%
決めるための情報が十分でない	103人 66.0%	52人 65.8%	51人 66.2%
この年齢にワクチンは必要でない	102人 65.4%	54人 68.4%	48人 62.3%
アレルギーなど健康上の理由	17人 10.9%	5人 6.3%	12人 15.6%
その他	13人 8.3%	6人 7.6%	7人 9.1%

一般社団法人日本オーソモレキュラー医学会のアンケート調査

委員会視察

佐賀県議会地域交流・県土整備常任委員会で県内を視察。

国土交通省筑後川河川事務所で、豪雨対策や流域治水のあり方について議論を行いました。また、株式会社サガン・ドリームスを訪問し、経営状況や鳥栖市飯田町の練習場への要望などをいただきました。

また、後日佐賀県西部を訪問し、伊万里港に新設予定のガントリークレーン、嬉野温泉駅、名護屋城博物館の「金の茶室」、建設が進む佐賀市内のSAGAアリーナ建設現場、太良町の新設されるスポーツ寮や肥前浜駅のHAMA BARなどを視察しました。



あとかき

文明法則史学というマニアックな学問によると、世界は800年周期で東洋と西洋の文明が入れ替わっており、まさに今が、東洋文明が表に台頭する文明交代期とのことです。これからの激動を政治がどう対処するのか、まさに「人物」が求められており、政治家の真価が問われます。新たな年度を迎え、子供たちに勇気と誇りを与える生き様を残せるよう、今年も気合を入れてがんばります！

登録
お願
いし
ます



<https://lin.ee/opcwmAn>

討議資料

